

金木だより

編集と発行

金木町企画室

金木町大字金木字朝日山323
電話 53 2111 (代表) 内線40

昭和60年3月号 (第227号)

金木町褒賞授与式



昭和五十九年度 金木町褒賞 自治功労者など三十三人 三団体

地方自治の振興と発展を目的に設けられている町褒賞は、今年度三十三人、三団体に贈られ三日二日役場内で授与式が行われました。式は古川竹夫町長が「褒賞を契機にこれからも後世の指導と町発展のためご尽力してください。」と式辞を述べ、竹内武六総務企画常任委員長から褒賞の経過報告がなされ、町長から受賞者に記念品と褒状が贈られました。

さめようこれからも精進します。」と謝辞を述べ褒賞をかみしめていました。町が制定している褒賞規則には、自治功労、特別功労、善行褒賞の三種があり、褒賞審議会を経て褒賞しているもので、昭和四十年

年度から続けられています。
自治功労褒賞
江渡淳治(金
病勤続二十年
以上) 小山下
冷子(同) 山
田洋子(同)
木村好勝(役
場勤続二十年
以上) 神島み
や(同) 今る
り子(同)
特別功労褒賞
金木さなぶり
荒馬保存会(民
俗芸能) 嘉
瀬妃踊保存会
(同) 泉谷照
正(農協勤続

二十年以上) 工藤清作(同)
角田由美(同) 桑田馨(同)
岡田富士雄(同) 阿部信子
(同) 藤田雪江(同) 鳴海
浄(りんごの振興) 白川孝
吉(同) 沢田政孝(交通指
導隊) 野宮洋治(同) 石戸
谷良子(婦人交通整理員)
近藤扶美子(同) 沢田スゲ
(同) 福山光延(商工会理
事二十年以上) 木田忠雄(商
工会職員二十年以上) 須
藤文子(同) 工藤弥三郎(尾
野病院勤務二十年以上)
小野祐蔵(消防三十年以上)
工藤義光(同) 山中俊治(



同) 三上兼義(同) 廣瀬正
光(同) 今武太郎(同) 秋
村繁太郎(同) 尾野長一(納
税組合長二十年以上) 土
岐保正(同) 金木町連合婦
人会(国民年金納付)

人口と世帯	2月28日現在	前月比
	男	6,890人 +3
	女	7,429人 +4
	人口	14,319人 +7
	世帯数	3,904世帯 +2

た だ ぎ 者 を 激 励 訪 問



㊤ 2月23日 千葉市今井町 幸栄建設株式会社

㊦ 2月23日 千葉県四街道市 有限会社角田建設

さる二月二十二日から五日間の日程で、古川竹夫町長らが出稼ぎ農業者の訪問を行い、関東・東海方面の出稼ぎ者を激励しました。古川町長、山中正津農委会長ら五人の訪問団は六事業所を激励訪問しましたが、訪問先のうち最も就労者が多かった神奈川県川島二宮町にある百武建設では、鎌田稲芳さん(嘉瀬)ら十九名の当町出身者が働いており、町の様子や留守家族の模様な



2月23日 千葉県佐倉市 加賀田組 豊廣建設株式会社

ど久しぶりに故郷の話題で町長らと面談しました。元気で安心して働いてもらうために行われている激励訪問も今年で十六回を数え出稼ぎ者にふるさと情報



津軽凧の勇姿を満喫

町主催の第五回金木町凧あげ大会が、さる二月二十四日、中央公民館前で行われ大空を舞う津軽凧のグングと共に歓声がこだましていました。

金木津軽凧の会(福長勝義会長)が主管となつて開かれたこの大会は、あいにく午前中が無風に近い悪天候で、一、二枚凧ですらや

つとあがる状況でしたが、午後からは待望の西風も吹き初め福長会長特製の三十六枚凧(三疊)があがると

大きな拍手が沸きました。

参加した百五十枚の凧は今年一月末に行われた凧づくり講習会の力作ばかりで大空に舞う勇姿に感激もひとしおでした。

競技は①揚げ方十点②安定度十点③鳴り十点の三十点満点で行われ入賞者にメダルと賞状が贈られました。



また、お昼には中央公民館が豚汁を振る舞い寒空の下、暖かい食べ物に舌鼓を打ち凧あげを満喫しました。

かっちゃんの腕自慢で「五十万円自給」

金木地区生活改善グループ連絡協議会(伏見ハルエ会長)十一グループ会員百十七名)で、さる二月七日「第一回かっちゃんの腕自慢味自慢大会」が開催され日頃の味を披露しました。

会場の商工会館はかっちゃん達でこた返し、展示された漬物や菓子など、逸品の作り方をメモする人も見られ、なかなかの盛況ぶりでした。

同グループでは、野菜や鶏卵などを自給し食費の支出を軽減する「五十万円自給運動」を進めており家計のやりくりを担うかっちゃん



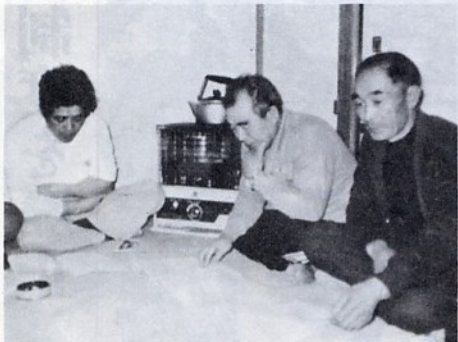
の努力がここでも見受けられました。

元町長らが出稼



㊤ 2月24日
神奈川県中郡二宮町 有限会社百武建設

㊦ 2月24日
神奈川県伊勢原市 工藤組



2月25日
東京都多摩市 肥後建設株式会社

く育苗づくりの準備に、出稼き帰省が始まり町も活気立ってきます。
また、町内の冬場出稼者は関東地方を中心に約二千人を数え人口の十四パーセントに当りますが、男子雇用型の企業誘致を実現するため、古川町長は三月定例町議会で「工場設置奨励条例」を提案するなど、企業誘致運動に積極的は取り組み姿勢を見せています。
訪問事業所は次のとおり

です。()内は就労者数
▽千葉県 加賀組豊広建設 (十三名) 角田建設 (八名)
幸栄建設 (七名) 神奈川 県 百武建設 (十九名) 工藤組 (六名) 東京都 肥後建設 (十名)。

栄光を讃えて

昭和五十九年度金木町スポーツ賞

スポーツ活動において技術水準と普及水準の向上につとめ、スポーツ振興に多大の功労功績のあった人に贈られる金木町スポーツ賞が、今年個人二十七名と一団体に贈られ保健センターで授与式が行われました。

今季県中体連で六位まで独占し、全国大会では七位九位の輝かしい成績を収めた南中飛行隊の面々をはじめ、全国上位ランクの五所

川原商業ソフトボール部を構成するキャプテン他当町出身者、金中ソフトボール部員など今年活躍した選手に中村勉教育委員長から記念のメダルと表彰状が贈られました。
受賞者は次の通りです。
▽個人
金沢由賀里 (五商高三年・ソフト) 吉崎友佳子 (同・同) 斉藤理加 (同二年・同) 古川真由美 (同一年・同)



▽団体
金木南中学校スキー部。
ガソリンの 日曜営業案内
▼4月7日 (第1日曜日)
金木農協喜良市支所 52-2529
▼4月14日 (第2日曜日)
嘉瀬農協 53-2067
▼4月21日 (第3日曜日)
小林商店 53-3361

猟友会金木支部で 組織変更 分会制度を廃止

青森県猟友会金木支部金木分会(小野祐蔵分会長)で、さる三月四日、中里分会の独立を理由に分会制度を廃止し、新たに設立臨時総会を開きました。

総会には会員五十八名のうち三十五人が出席。①規約の改正②役員を選出などを議題に熱心な討議を行いました。

今後は県猟友会金木支部となり有害鳥獣の駆除や狩猟道徳の向上を旨として会



あいさつする竹内支部長

また同会では昨年八月十日九日県猟主催の射撃大会で

トラップ競技優勝(監督中谷新勝、選手角田吉之助、角田美佐男、岩間茂道)の輝かしい成績を収めるなど日頃の腕前を競技に示した実績もあります。

新役員は次のとおり。

- ▽支部長 竹内武六▽副支部長 小野祐蔵、中谷新勝
- ▽理事 角田美佐男、田中道義、斎藤正悦、田中孝治
- 鳴海作太郎、外崎好信、桑田清次、白川英憲、沢田文雄、中村勝治▽事務局長 鳴海八嘉▽同次長 福井定治▽会計 白川義康▽監事 中西慎一、吉田米逸▽顧問相談役 角田徳太郎、小山内実栄、葛西文昭。

戸籍の窓

二月届出

おしあわせに

(柴谷 輝子(省) 川柏 倉村)

(角田 妙子(政) 助政 浪岡 町)

(佐藤 春夫(正) 市男 新潟 県)

(長沼 幸雄(憲) 久雄 北海道 喜良市)

十二月届出

(新山 隆昭(徳) 衛 青森 市)

おめでとう

(原田 英一良(一) 田舎館 村)

(桑田 勝美(秋) 則 喜良 市)

(伊丸岡 奨(晃) 喜良 市)

(田村 優子(泰) 寛 金 木)

おくやみ

(中西 ソナ (77) 金 木)

(坂本 恵子 (28) 藤 枝)

(泉谷 ソメ (85) 川 倉)

(藤元 タマ (75) 喜良 市)



町立第4保育所のよい子達

春はもうすぐ ～ひな祭り～

♪灯りをつけましょボンボリに一。♪ 毎年恒例のひな祭りが町内各保育所で催され園児らは美しい人形に「よいこ」を約束しました。

第四保育所(田中勇治所長 園児六十三人)では、三月二日に催され、前日から飾られた美しい七段飾りに園児らもここに顔で、白酒ならぬカルピスでお祝い。ひな人形とよい子を約束しました。